

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成29年12月26日

計画の名称	日置市における通学路の交通安全確保による安心・安全で暮らしやすい地域づくり（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	日置市												
計画の目標	本市の通学路において、緊急合同点検及び通学路交通安全プログラムにおける対策必要箇所の整備を計画的に行い、通学児童の安全を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,069	A	1,069	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	日置市内の通学路における危険箇所（要対策箇所）の対策済率を100%とする 対策済率（%） （交付金活用による対策完了箇所数） / （交付金活用による対策実施予定箇所数）	0%	33%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	地域再生計画を含む
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	-----------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	日置市	直接	日置市	市町村道	改築	(他)長里湯之元線・長里工区	現道拡幅 L=252m	日置市						107	-	
	A01-002	道路	一般	日置市	直接	日置市	市町村道	改築	(他)荻西田代線・養母工区	現道拡幅 L=170m	日置市							75	-
	A01-003	道路	一般	日置市	直接	日置市	市町村道	交安	(他)植木日新線・日置工区	歩道整備 L=300m	日置市							30	-
	A01-004	道路	一般	日置市	直接	日置市	市町村道	交安	(1)日置麓線・日置工区	歩道整備 L=280m	日置市							40	-
	A01-005	道路	一般	日置市	直接	日置市	市町村道	改築	(他)中川線・中川工区	現道拡幅 L=400m	日置市							80	-
	A01-006	道路	一般	日置市	直接	日置市	市町村道	改築	(他)平古中福良線・郡工区	現道拡幅 L=200m	日置市							30	-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-007	道路	一般	日置市	直接	日置市	市町村道	改築	(1)向江町市来線・下谷口工区	現道拡幅 L=200m	日置市						30	-		
	A01-008	道路	一般	日置市	直接	日置市	市町村道	改築	(1)長里皆田線・長里工区	現道拡幅 L=1340m	日置市						142	-		
	A01-009	道路	一般	日置市	直接	日置市	市町村道	改築	(他)元湯堀内線・湯田工区	現道拡幅 L=100m	日置市						80	-		
	A01-010	道路	一般	日置市	直接	日置市	市町村道	改築	(他)堀内下原線・湯田工区	現道拡幅 L=158m	日置市						60	-		
	A01-011	道路	一般	日置市	直接	日置市	市町村道	改築	(他)朝日ヶ丘猪鹿倉線・猪鹿倉工区	現道拡幅 L=200m	日置市						370	-		
	A01-012	道路	一般	日置市	直接	日置市	市町村道	改築	(1)土橋竹之山線・竹之山工区	現道拡幅 L=100m	日置市						25	-		
											小計						1,069			

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況								
												H30	H31	R02	R03	R04											
一体的に実施することにより期待される効果																											
備考																											
											合計						1,069										

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30				
配分額 (a)	72				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	72				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	30				
翌年度繰越額 (f)	42				
うち未契約繰越額(g)	42				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	58.33				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	用地取得の困難				

事前評価チェックシート

計画の名称： 日置市における通学路の交通安全確保による安心・安全で暮らしやすい地域づくり（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画が上位計画等の適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が見込める。	○
II. 計画の効果・効率性 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地域の協力が見込める。	○
III. 計画の実現可能性 関連する地方公共団体等との調整が図られている。	○

計画の名称	1 日置市における通学路の交通安全確保による安心・安全で暮らしやすい地域づくり(防災・安全)		
計画の期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間)	交付対象	日置市

